

東京都立大学子ども・若者貧困研究センター

子どもの貧困研究のフロンティア 定例学術研究会 <第31回>

東京都立大学子ども・若者貧困研究センターでは、「子どもの貧困」に関するさまざまな学術分野の最新の研究を紹介し、学術分野の垣根を超えた研究交流を目指して、定期的な研究会を行っています。
今回は大阪における教育と就労を繋ぐ取り組みについて、4人の先生をお招きして議論します。

「エンパワメントスクール」 で就労・教育・福祉を繋ぐ —大阪府「定着支援事業」の取り組み

日時：2022年10月31日(月)19:00～21:00

趣向説明：眞弓(田中)真秀先生(大阪教育大学)

○「大阪府「定着支援事業」の生成—政策形成過程は政策内容にどう影響したか」

報告者：筒井 美紀先生(法政大学)

「定着支援事業」を発案した多機能 NGO は、いかにして本事業を大阪府教育委員会・教育庁に提案し、その実現までに至ったか

○「大阪府「定着支援事業」から見る高卒就職後の課題」

報告者：御旅屋 達先生(立命館大学)

「定着支援事業」において行われた高卒就職者と就職先企業への聞き取りから、高卒就職の課題をあぶり出す

○「エンパワメントスクールにおける教育実践の概観と課題

—教育・就労・福祉の論理が交錯する場として」

報告者：居神 浩先生(神戸国際大学)

エンパワメントスクールで就労・教育・福祉を繋ぐ」この意味を改めて問う

場 所：ZOOM 開催



参加申し込みフォーム：

QR コード または URL よりお申し込みください。

https://zoom.us/meeting/register/tJMvd-CupjgsHtziatPuF_cvLVvELG_poQ_v

お問い合わせ：東京都立大学 子ども・若者貧困研究センター

E-mail: rccap@tmu.ac.jp (担当者 加藤)